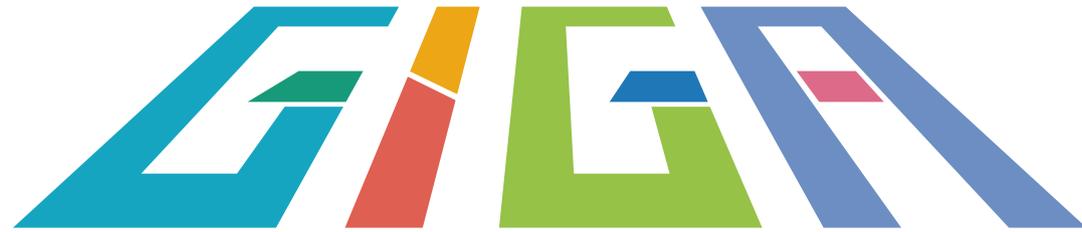


活用型情報モラル教材



ワークブック

な が さ き



スタンダード

2024

はじめに	1	共有する	63
情報モラルを学ぼう (45分授業)	1	上手な共有方法を学ぼう	64
社会の変化と情報モラル	2	情報共有のメリットを考えよう	66
自分と相手とのちがひ	6	相手に伝えるときには	68
写真を公開する前に	9	変なコメントが書き込まれたら	70
使いすぎていないかな①	12	まとめ・これからの社会では	72
使いすぎていないかな②	15	つくる	74
情報活用能力を身につけよう (15分授業)	18	上手なデザインの方法を学ぼう	75
使う前に	19	どの図を使うとよいか	77
端末を使うとできることは	20	写真や動画を使いたいときは	79
キーボードで入力してみよう	22	「なりすまし」を防ぐには	81
端末を使う時は	24	まとめ・これからの社会では	83
パスワードのつくり方	26	交流する	85
まとめ・これからの社会では	28	上手なチャットの使い方を学ぼう	86
写真を撮る	30	ファシリテーターをやってみよう	88
どのように写真を撮ればよいのかな	31	チャットで議論するとき	90
写真の見出しを考えよう	33	「問い合わせフォーム」に入力するとき	92
許可が必要な写真とは	35	まとめ・これからの社会では	94
写真からどんなことがわかるかな	37	家で使う	96
まとめ・これからの社会では	39	上手な練習の仕方を学ぼう	97
調べる	41	自分の行動をプログラミングしてみよう	99
上手な検索方法を学ぼう	42	「学習の目的」と言えるのかな	101
インタビューの練習をしよう	44	つついルールをやぶってしまうときは	103
情報の信頼性	46	まとめ・これからの社会では	105
災害が起きた時の情報収集	48	保護者の方へ	107
まとめ・これからの社会では	50	ケータイ・スマホトラブル分類表	108
考える	52	家庭のルールを考えよう	109
情報を上手に整理しよう	53	フィルタリングやアプリの設定	112
データからどんなことが言えるかな	55	インターネットにおけるコミュニケーションの特性	114
使いすぎていないかな	57	デジいく (デジタル活用能力育成プロジェクト) について	115
データをすべて信じてよいのかな	59		
まとめ・これからの社会では	61		

「GIGA ワークブック」で扱う用語について

スマホ	スマートフォン	アップ	アップロード
ケータイ	携帯電話	ネット	インターネット

活用型情報モラル教材



ながさき

はじめに

インターネットが世界中に広がり、1990年代には、ケータイ等のモバイル端末たんまつを持つようになりました。現在、大人たちは試行錯誤しこうさくごをくり返しながら正しい使い方を考え、失敗もたくさんしています。皆さんが生きていくこれからの時代は、全く予想がつかない時代です。

皆さんのお手元にも学習の道具として1人1台端末たんまつが配布はいふされています。そこで、端末たんまつを上手に活用するために、学校やおうちでの約束や端末たんまつの使い方について「GIGA ワークブック」を通して学んでいきましょう。

また、長時間使用による視力の低下等、健康上の観点からも、端末たんまつを使用する前に約束を決めて、日ごろから健康チェックをすることが大切です。これからの社会でも皆さんが学んだことを上手に活用してください。

近年、情報社会の進展により「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」インターネットやSNS等を使って、情報を検索したり、発信したり、コミュニケーションをとったりできるようになりました。

学校現場では1人1台端末が整備され、学習など様々な場面で活用されています。

その一方で、令和5年度に長崎県が実施した調査では、子どもたちの携帯電話（スマートフォンを含む）の所持率は、小学校高学年で50%を超え、中学生では70～80%、高校生はほぼ全てが所持しているという結果となりました。それに伴うSNSやゲームの使いすぎ等による心身への悪影響、また、誹謗中傷などの不適切な情報の発信や出会い系サイトの利用、著作権の侵害など、インターネットをめぐる問題の多様化、低年齢化が加速しており、トラブルや犯罪に巻き込まれる事例も発生しています。

本来、情報機器やSNS等は、私たちの生活を豊かで便利にするために開発されたものです。安全で快適に活用するためには、私たちの情報モラルを含む情報活用能力が重要な鍵となります。

このような中、本県では、これまで学校での情報モラル教育の充実に向け、「SNSノート・ながさき」を活用してきましたが、1人1台端末の整備やスマートフォンの所持率の増加など、近年の子どもたちを取り巻く環境の変化に対応していくため、このたび、「SNSノートながさき」をアップデートし、活用型情報モラル教育教材「GIGAワークブックながさき」を作成しました。

本教材は、情報モラルに関する内容に加え、情報活用能力の育成や、「デジタル・シティズンシップ」の視点も取り入れており、これまで以上に様々な場面で活用いただける内容となっています。

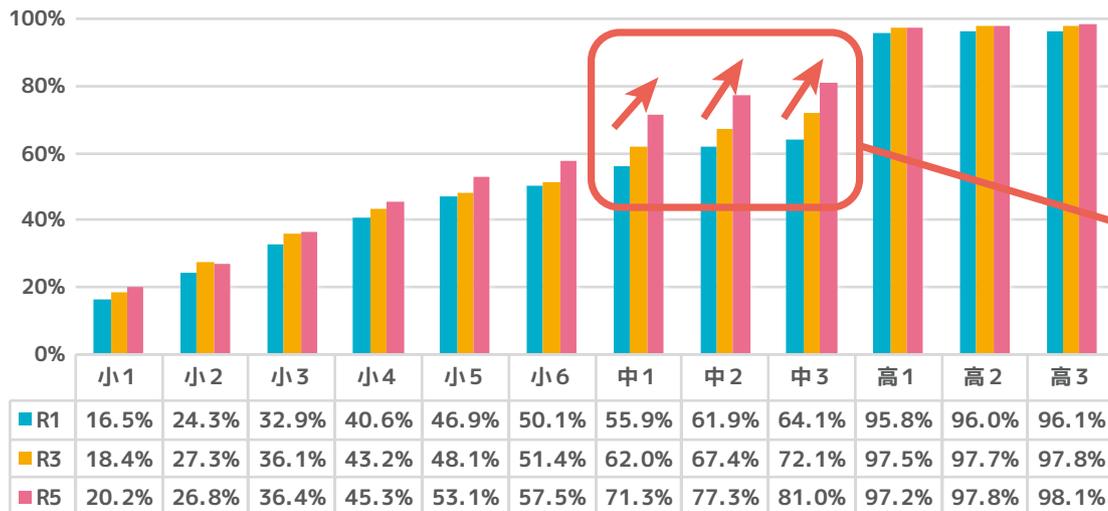
本教材の活用をおし、長崎県の全ての子どもたちが、「情報を上手に活用する力」や「情報のリスクに対応する力」を高め、これからの情報社会をよりよく生きていくために必要な資質・能力を身に付けることができるよう願っています。



1人1台端末を使った個別学習や調べ学習、カメラ機能の活用、意見の共有や発表、リモートによる交流、プログラミング学習など、学びの手段が大きく広がりました。

長崎県の子どもたちの現状について

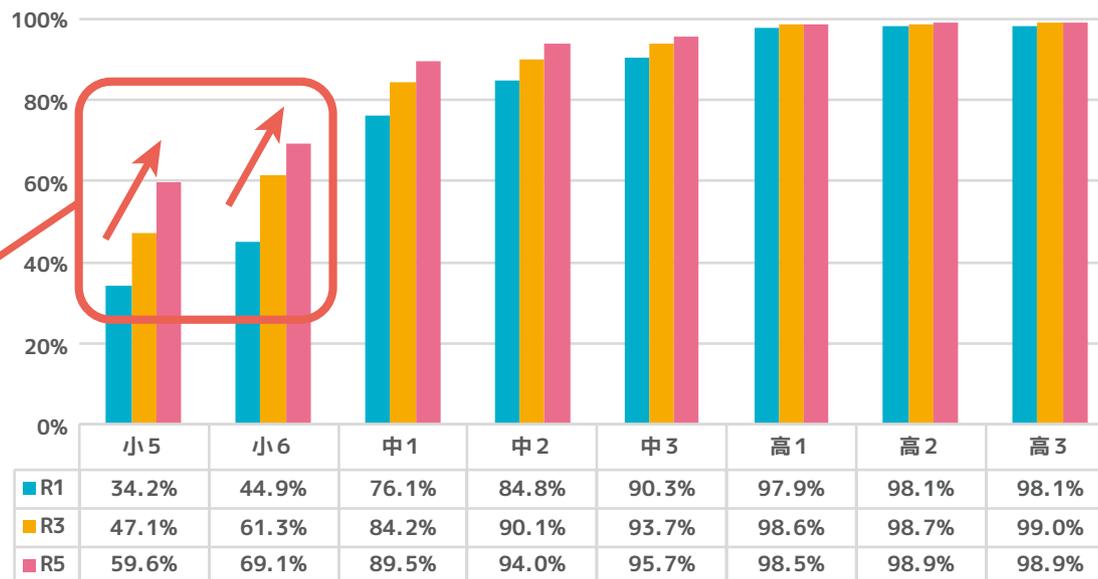
長崎県内の携帯電話（スマホを含む）所持率



てんしここぼん

長崎県では、小・中学生の携帯電話等の所持率が年々増加しています。特に中学生の所持率が大きく増加しています。

長崎県内のSNS（LINE等）利用率



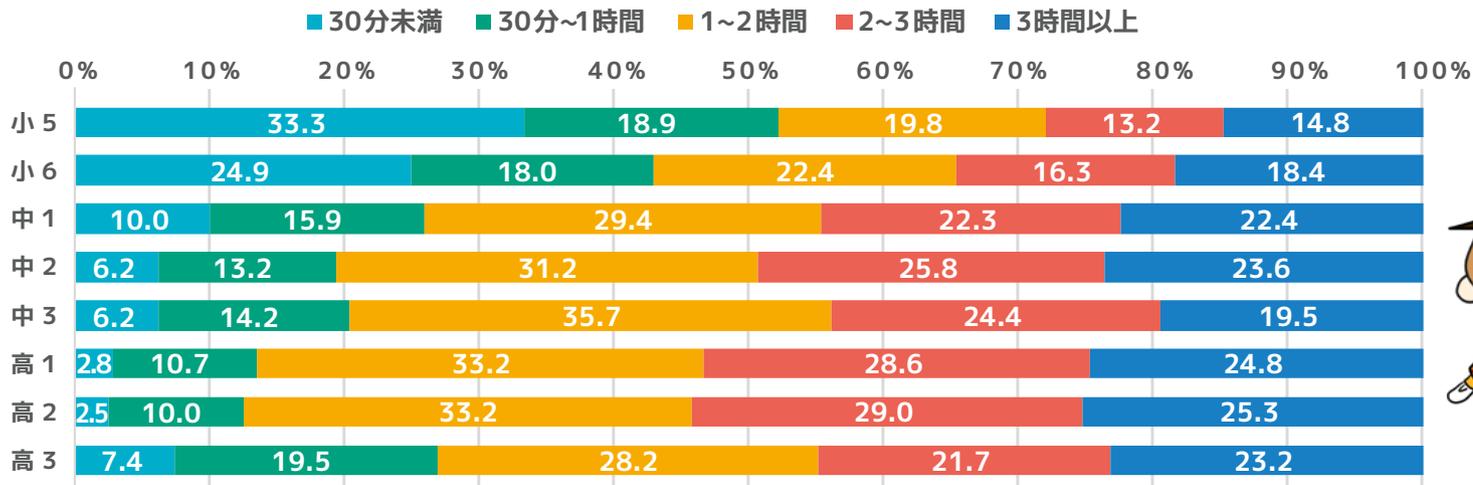
SNS等については、小・中学生の利用率が増加しています。特に小学生のSNS等の利用率が大きく増加しています。



ちやいなここぼん

長崎県の子どもたちの現状について

長崎県内の携帯電話（スマホ含む）使用時間割合



携帯電話等の使用時間は、学年が上がるにつれて増える傾向にあります。

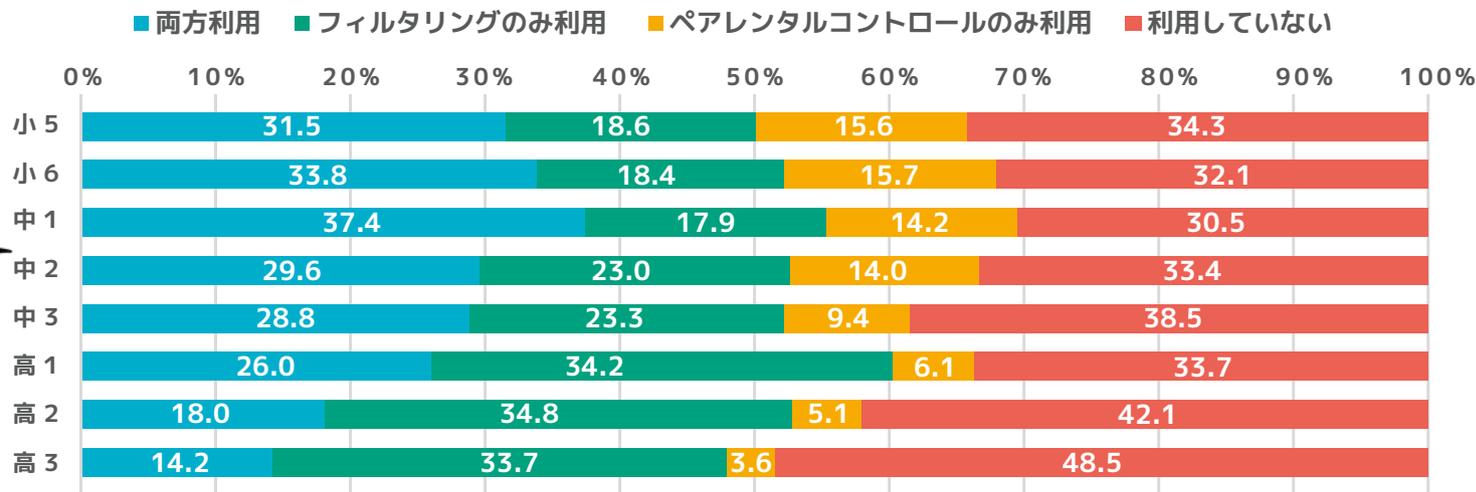


なんばんこぼん

携帯電話等の使用に関して、「チェーンメールを送られた」、「SNS等で悪口を書かれた」、「自分の写真などを無断で流された」等のトラブルを経験した子どもたちがいます。そのようなトラブルの防止には、「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」の利用が有効です。



「フィルタリング」「ペアレンタルコントロール」の利用率

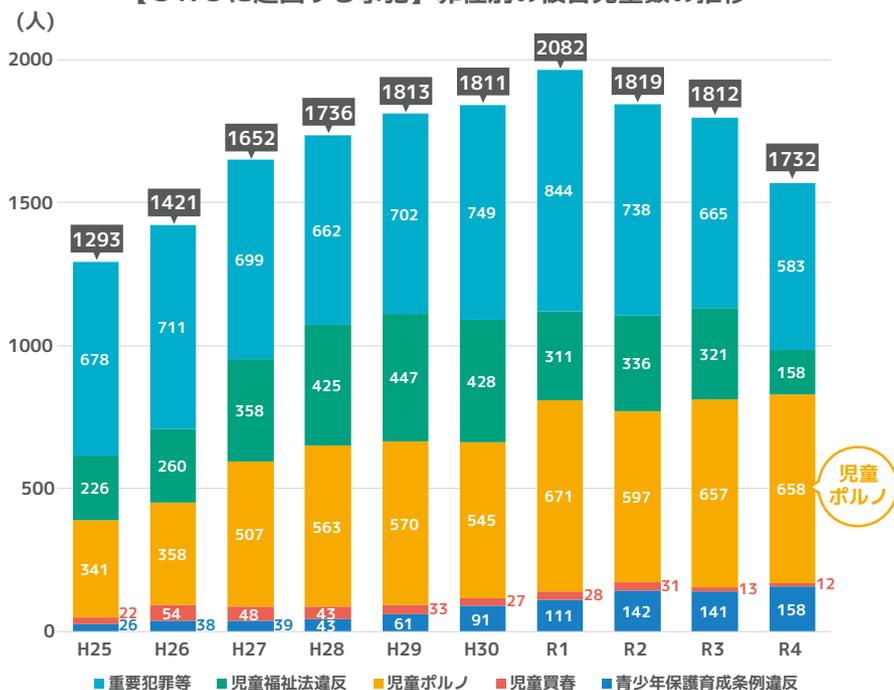


令和元・3・5年度「児童生徒の携帯電話の利用状況調査」(長崎県教育委員会)より

① SNS に起因した子どもの被害状況

令和4年 全国:1,732人 長崎県:20人

【SNSに起因する事犯】罪種別の被害児童数の推移



長崎県の被害状況は、小学生2人、中学生12人、高校生6人でした。20人の内、**フィルタリングの設定をしていた人は1人のみ**でした。

「自撮り被害」等の児童ポルノ被害は増加傾向です。

「少年非行白書（長崎県）」より

【対策①】 フィルタリングなど 機能制限の活用

スマートフォン等でインターネットを利用させる場合は、必ず有害な情報をブロックする「**フィルタリング**」を利用しましょう。

利用時間の制限・課金管理等の機能制限も積極的に活用しましょう。

小学生

リテラシーが不十分。必ずフィルタリングと機能制限で子どもを守る。



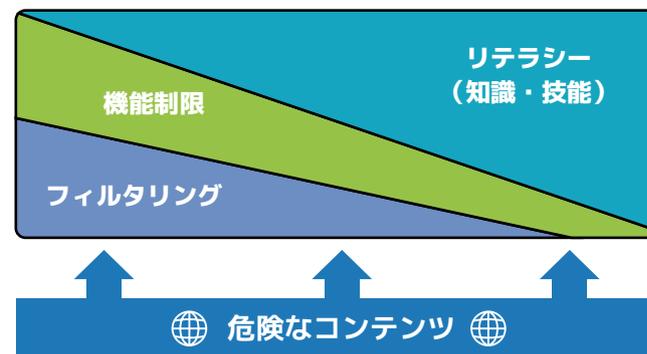
中学生

リテラシーを身につかせながら、親の管理のもとで、サイトやアプリを利用させる。



高校生

最終的にはフィルタリングや機能制限を使わずとも、自分で危険を回避できるように育てる。



成長に合わせて活用しよう！

あんしんフィルター

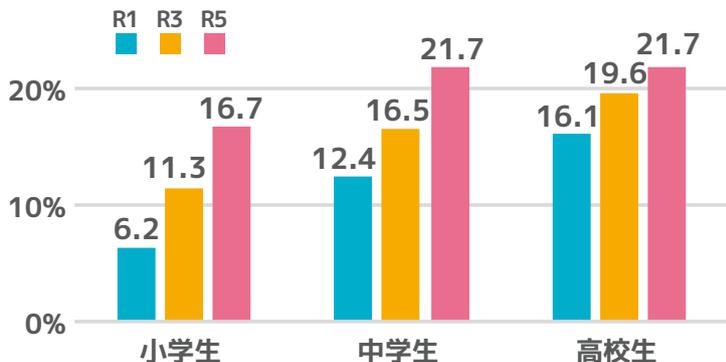
検索

携帯大手3社による、無料フィルタリングサービス



② インターネットやゲームの長時間利用

携帯電話の使用時間「3時間以上」の児童生徒の割合（長崎県）



【参考】長崎県教育庁児童生徒支援課調査結果

長時間利用により依存症等の問題が起きています。
長崎県の調査結果を見ても、1日の平均使用時間が3時間以上と答えた人の割合が、年々増加しています。

【対策②】 話し合いによるルールづくり

スマートフォン等の不適切な利用によるリスクについて家庭で話し合い、インターネットを賢く利用するための家庭内のルールをつくりましょう。

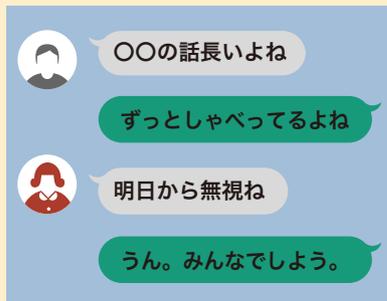
終わりの時間を必ず設定し、長時間の利用を防ぎましょう。ルールは子どもの納得が得られるように、子どもの意見を聴きながら、大人も一緒に決めていきましょう。



ながさき
基準を
参考に！

③ 友人・知人とのトラブル

1人の子を多数で追い詰める、発言を無視する、いじめ・嫌がらせのネタとなる写真や動画の拡散、グループトークから外す、ステータスメッセージを悪用した嫌がらせ等が全国で増加しています。



【参考】総務省インターネットトラブル事例集

【対策③】 人とのコミュニケーションを大切に

子どもに様々な体験をさせ、人とのリアルなコミュニケーションの中で、マナーやモラル、思いやりの心などを育てましょう。



適切なメディア
利用について大人も
一緒に考えよう。



学校メディア宣言

※学校名を書きましょう

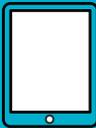


学校メディア宣言で自分が頑張ること		
年生		担任印
保護者より		
年生		担任印
保護者より		
年生		担任印
保護者より		

ゲーム・スマホ・テレビを使うときの約束

1

学校メディア宣言を守る。



2 家庭で
使う場所を決める。

3 家庭で
使う時間を決める。

分/時間

4 人の悪口や嫌がる
ことを絶対に書かない。



5 個人情報
はのせない。送らない。



6 学習中、食事中は
使用しない。



7 保護者は
フィルタリング等を
設定します。

設定したら
○をつけてね






学習用端末
を使ってどんな
学習をしたい？

学習用端末でやってみたいこと



がっこう せんげん
学校メディア宣言

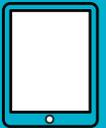
がっこうめい せんげん
 ※学校名を書きましょう



がっこう せんげん じぶん かんが 学校メディア宣言で自分が頑張ること		
ねんせい 年生		たんにんいん 担任印
ほごしゃ 保護者より		
ねんせい 年生		たんにんいん 担任印
ほごしゃ 保護者より		
ねんせい 年生		たんにんいん 担任印
ほごしゃ 保護者より		

ゲーム・スマホ・テレビを使うときの約束

1 がっこう せんげん
学校メディア宣言を
まも
守る。



2 かてい
家庭で
つか ばしょ き
使う場所を決める。

3 かてい
家庭で
つか じかん き
使う時間を決める。

分/時間

4 ひと わるぐち いや
人の悪口や嫌がる
ことを絶対に書かない。



5 こじんじょうほう
個人情報
のせない。送らない。



6 がくしゅうちゅう しょくじちゅう
学習中、食事中は
使用しない。



7 ほごしゃ
保護者は
フィルタリング等を
どう
設定したら
○をつけてね






がくしゅうしゃようたんまつ
学習者用端末
 つか
 を使ってどんな
 がくしゅう
 学習をしたい？

がくしゅうようたんまつ
学習用端末でやってみたいこと

こま 困ったことや不安なことがあったら・・・

SNSトラブルなどで困ったことや不安なことがあったら、1人で抱え込まず、おうちの人や学校の先生など、周りの大人に相談しましょう。相談しづらいときは、下の相談窓口を利用してください。SNSトラブル以外のいじめや不登校などの悩みも相談できます。



長崎県教育委員会が設置している相談窓口

24時間子供SOSダイヤル
(親子ホットライン)

☎ 0120-0-78310

メール相談窓口

soudan@news.ed.jp

スクールネット@伝えんば長崎

https://www.tsunasou.net/notice_report_form/nagasaki/index

※中学生（中学部）及び高校生（高等部）対象



LINE 登録



WEB アクセス

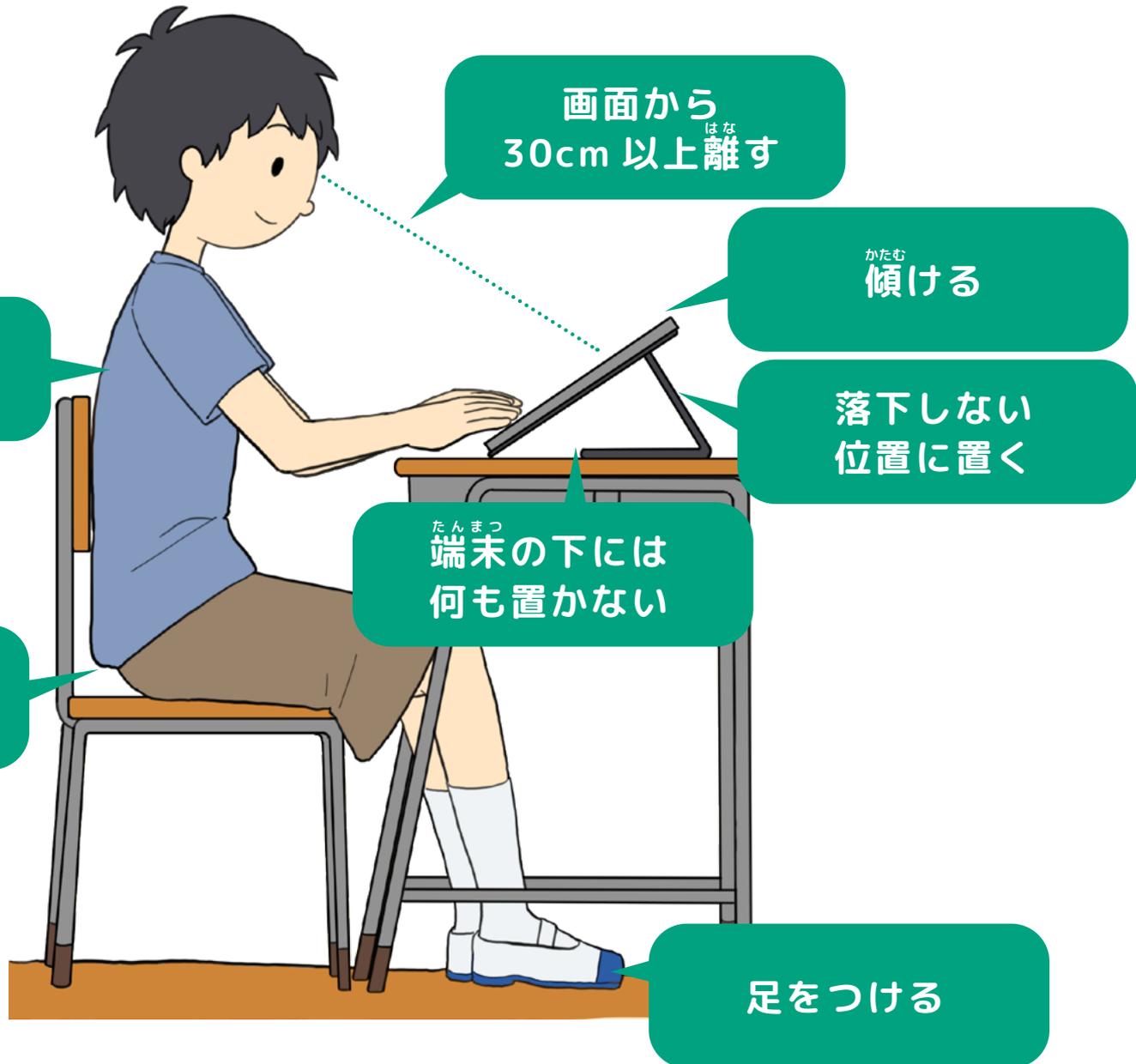
相談窓口名称	所管等	電話番号	受付日時
長崎県子ども・若者総合相談センター (愛称：ゆめおす)	長崎県子ども政策局	095-824-6325	10:00~18:00 (月~水、金・土) ※電話対応は22:00まで(但し、土曜日は18:00まで)
児童相談所虐待対応ダイヤル	こども家庭庁 児童相談所	189 (いちはやく)	24時間対応
こころの健康相談	長崎子ども・女性・障害者支援センター	095-846-5115	9:00~17:45 (月~金)
ヤングテレホン	長崎県警察	0120-786714	9:00~17:45 (月~金)
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110	8:30~17:15 (月~金)
長崎いのちの電話	社会福祉法人 長崎いのちの電話	095-842-4343	9:00~22:00 (毎日) ※第1・第3土曜日は24時間対応



相談窓口については、長崎県教育委員会のホームページでも紹介しています。

【長崎県教育庁児童生徒支援課ホームページ】

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/gakkokyoiku/https-www-pref-nagasaki-jp-section-edu-zidouseitei-index-html/>



健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「ときどき」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ときどき目を閉じて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健の先生に相談しましょう。
	2	目がチカチカする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
筋肉や関節の状態	4	座っているときに、背中が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする） ・よい姿勢で学習しましょう。 ・症状が辛い時には、保健の先生に相談しましょう。
	5	座っているときに、腰が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	6	肩がこる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレットなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・症状が辛い時には、保健の先生に相談しましょう。
	9	イライラする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	10	集中できない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	

たんまつそうさ 端末操作到達チェック表（４年生）

たんまつそうさ 端末操作到達チェック表（４年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こゝもく 項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	たんまつ 端末を使うときの姿勢 <small>しせい</small> に気をつけて、使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	自分のID やパスワードを覚えている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	プレゼンテーションソフトを使って資料 <small>しりょう</small> を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	時計アプリを使って、アラームやストップウォッチを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	カレンダーに予定を入力し、チェックすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	必要な資料 <small>しりょう</small> を印刷することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	月に1度、データを整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	ローマ字入力で、インターネットけんさくをすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	ローマ字入力で、資料 <small>しりょう</small> をつくることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	インターネットの情報 <small>じょうほう</small> には、正しいものと間違 <small>まちが</small> ったものがあることを知っている。また、間違 <small>まちが</small> った情報 <small>じょうほう</small> に惑 <small>まど</small> わされない方法を知っている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
12	おうちの人と、家庭の約束が守れているか話し合うことができた。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
13	これからのデジタル社会で、自分の思いや考えを相手に伝えるためには、何に気が付いたら良いでしょうか。また、相手の伝えたい思いや考えを正しく受け止めるためには、何に気が付いたら良いでしょうか。（下に書きましょう。）	

たんまつそうさ
端末操作上達チェック表（5年生）

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（5年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こうもく 項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎・○・△・×
2	たんまつ 端末を使うときの姿勢 <small>しせい</small> に気をつけて、使うことができる。	◎・○・△・×
3	自分のID やパスワードを自分で管理している。	◎・○・△・×
4	目的に合わせて、写真や動画の撮り方 <small>と</small> を考えることができる。	◎・○・△・×
5	写真や図を入れた資料 <small>しりょう</small> を作り、プレゼンテーションができる。	◎・○・△・×
6	ファイルやフォルダを作ったり、項目分け <small>こうもく</small> をしたりして、データを整理して保存 <small>ほぞん</small> をすることができる。	◎・○・△・×
7	週末などの決まったときに、データを整理することができる。	◎・○・△・×
8	ローマ字入力で、10 分間に160 文字程度打つことができる。	◎・○・△・×
9	インターネットで検索 <small>けんさく</small> をするときに、いくつかのキーワードを入力して、検索 <small>けんさく</small> をすることができる。	◎・○・△・×
10	インターネット検索 <small>けんさく</small> で調べるときに、投稿日 <small>とうこうび</small> や更新日 <small>こうしんび</small> 、見出しなどを見ながら調べることができる。	◎・○・△・×
11	インターネットから引用した画像 <small>がぞう</small> や文章を使う時に気をつけることを知っている。	◎・○・△・×
12	カメラで人 <small>と</small> を撮るときや人の作品 <small>と</small> を撮るときに気をつけることを知っている。	◎・○・△・×
13	しりょう 資料を作るときやSNS などで、メッセージや画像 <small>がぞう</small> ・動画を使う・送るときに、気をつけた方が良いことを書きましょう。	

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（6年生）

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（6年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こうもく 項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	たんまつ 端末を使うときのしせい 姿勢に気をつけて、使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	自分のID やパスワードを自分で管理している。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	しりょう 資料や目的に合ったソフト ・ アプリを使って、しりょう 資料を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	ファイルやフォルダを作ったり、こうもく 項目分けをしたりして、データを整りしてほぞん 保存をすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	週末などの決まったときに、データを整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	ローマ字入力で、10 分間に200 文字程度打つことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	インターネット等で、調べたことから、必要なことをまとめてしりょう 資料を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	約束を守り、目的に合わせて、カメラを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	約束を守り、目的に合わせて、インターネットを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	しりょう 資料を作るときやSNS などで、メッセージやがぞう 画像 ・ 動画を使う ・ 送るときに、気をつけた方が良いことを書きましょう。	

活用型情報モラル教材



なごさき



じょうほう 情報モラルについて学ぼう (45分 じゅぎょう 授業)

これから、^{たんまつ}端末を上手に活用するために、まずは基本となる^{じょうほう}情報モラルを身につけましょう。

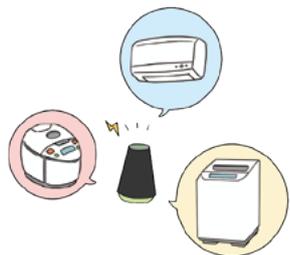
相手をきずついたり、自分がトラブルにあたりすることがないように、友だちと話し合いながら、^{じょうほう}情報モラルについて学びます。

ソサエティ わたし く
Society5.0 で私たちの暮らしはどう変わるのでしょか。

アーティフィシャル インテリジェンス じんこうちのう アイオーティー インターネット オフ シングス
AI (Artificial Intelligence、人工知能) やIoT (Internet of Things、モノのインターネット)、ロボット^{ぎじゅつ}技術の発達によって、様々なデータを共有し、^{さいてき}最適な情報を^{さいてき}最適なタイミングで受け取ることができたり、人間に代わってロボットが様々な作業を行ってくれたりすることが期待されています。

ソサエティ
Society5.0

AI 家電



自動運転



かいご
介護ロボット
えんかくいりょう
遠隔医療



スマート農業



ドローン物流



考えてみよう

みなさんが、20歳^{さい}になる頃^{ころ}、社会はどのように変化していると思いますか？ 便利になっているといいなと思うことを話し合ってみましょう。

たんまつ
端末等の活用が進むことで学びはどう変わるの？

 じゅぎょう
学校の授業では

- ・ 自分の考えや意見をわかりやすくまとめたり、ひょうげん表現できる
- ・ 自分の考えをクラスの仲間と共有したり、フィードバックを受けられる
- ・ クラスメイト以外の人たちとのコミュニケーションができる
- ・ 自分のレベルにあった問題をと解くことができる
- ・ 一生懸命いっしょうけんめいつくった作品をほぞん保存して成長をふりかえることができる



 家庭では

- ・ 学校の授業内容じゅぎょうないようについて予習・復習ふくしゅうしたり、さらに調べたりすることができる
- ・ 学校が臨時休校りんじきゅうこうになったときに、学びつづけることができる
- ・ 学校が臨時休校りんじきゅうこうになったときに、先生や友達とつながることができる



上手に使うためのルールやマナーを考えましょう

1 どんなトラブルが考えられるでしょうか

1
友だちにテキストで
意見を伝えるとき

2
写真や動画を使って
せいさく
制作するとき

3
オンライン（えんかく遠隔）
で学習をするとき

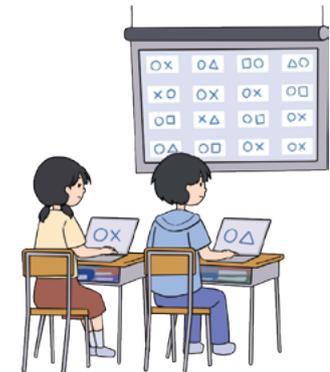
4
家に持ち帰ったとき

2 どんなルールやマナーが必要でしょうか

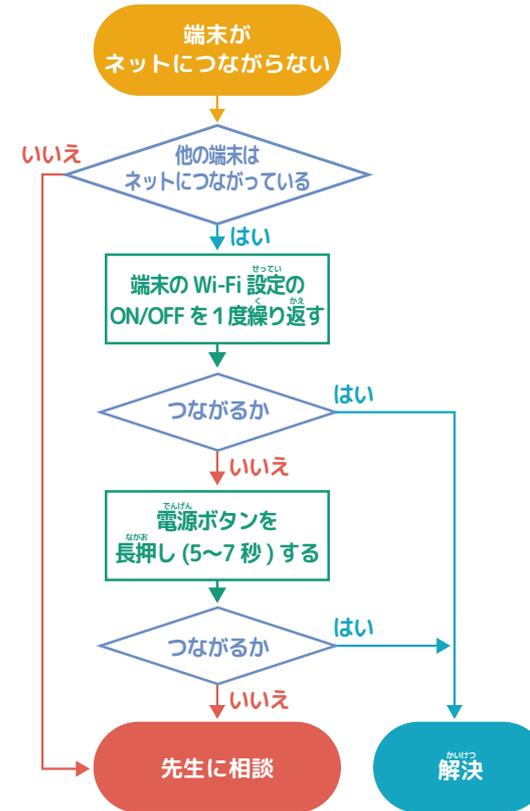
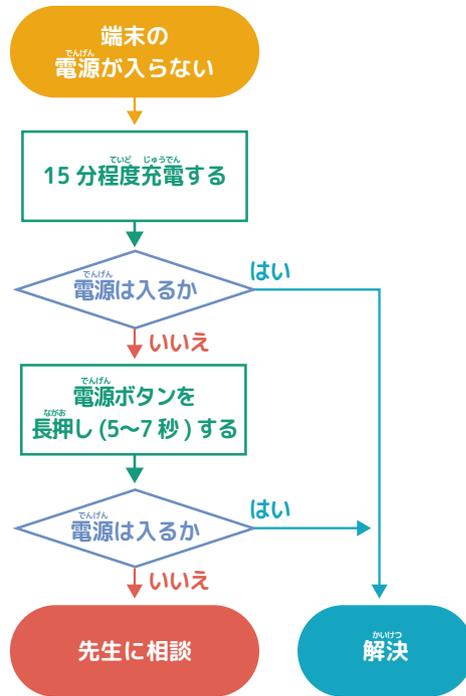
① 学習でたんまつ端末を使うとき

② オンライン（えんかく遠隔）で学習をするとき

③ 家に持ち帰って学習するとき



! こんな時、どうする？



今後、みなさんにつけてほしい力

- 数ある情報から、自分が必要なもの、信用できるものを判断する力
- 他者のことを想像しながら、発信する力
- 問題解決のために情報を活用していく力

トラブルにあわず、上手に活用するために、このノートで学んでいきましょう。

① あなたが、クラスの友だちから言われて「いやだな」と感じる言葉を一つ選んでみましょう。

1 まじめだね	2 おとなしいね	3 いっしょう けんめいだね	4 こせいてき 個性的だね	5 マイペースだね
------------	-------------	----------------------	---------------------	--------------

② いやだなと感じた理由を書きましょう。

③ ほかの人に意見を聞いて、どんなことに気が付きましたか。





3 たかしさんと花子さんに、どんなトラブルが起きる可能性^{かのうせい}があるか、考えてみましょう。

！ ネットの特性^{とくせい}

文字だけで伝えると、そのときの「感情^{かんじょう}」が伝わらないので、相手に誤解^{ごかい}されることがあります。例えば、直接^{ちよくせつ}、相手に「まじめだね」と言う場合には、そのときの自分の表情^{ひょうじょう}や口調から、相手は「まじめだね」の意図^{りかい}を理解^{りかい}します。しかし、文字だけで「まじめだね」と伝え、自分の表情^{ひょうじょう}や口調が相手には伝わらないので、自分が伝えなかった「まじめだね」の意図^{ごかい}が誤解^{ごかい}されてしまう場合があります。



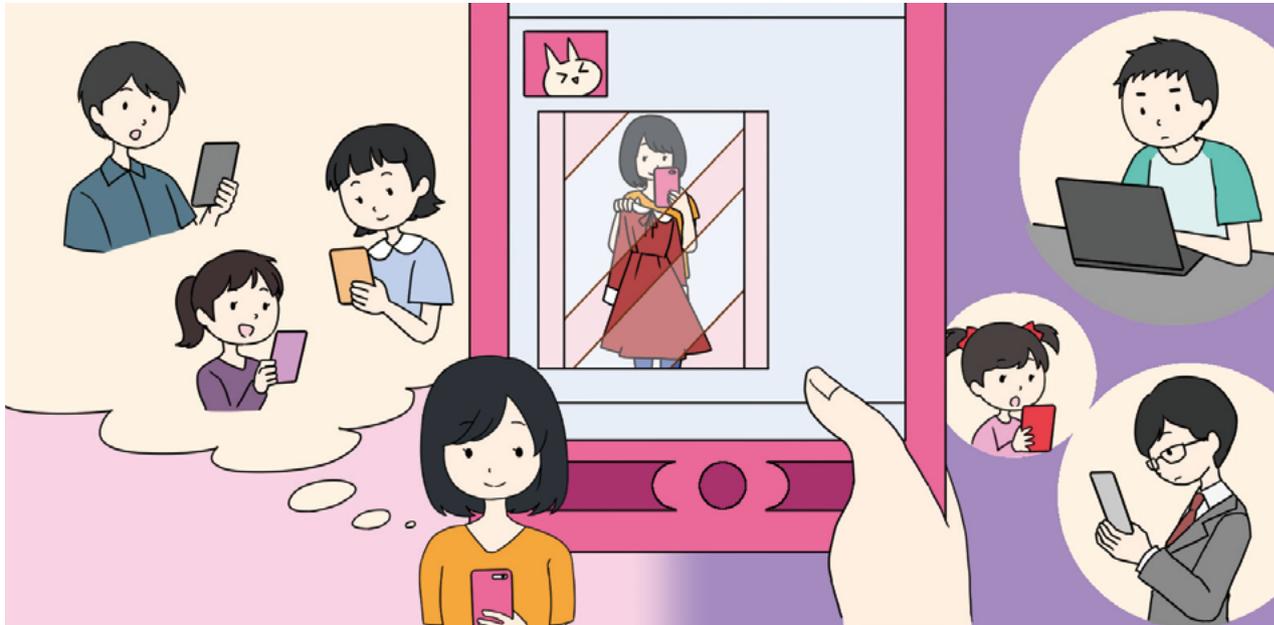
① あなたが、ネットに公開されたら「いやだな」と感じる写真を一つ選んでみましょう。



② ネットで公開するには、それぞれどのようなことに気を付ければよいでしょうか。



！ ネットの^{とくせい}特性



「^{ふてきせつ}不適切な写真をアップしない」ことは、全員が^{りかい}理解しているはずなのに、どうして「^{えんじょう}炎上」が起きるのでしょうか。

考えられるのは、「知っている人しか見ないだろう。」という^{こうかいはんい}公開範囲の^{にんしき}認識の^{あま}甘さです。また、「^{ふてきせつ}不適切な写真」の^{にんしき}認識のずれも考えられます。自分は「^{ふてきせつ}不適切ではない写真」だと思っても、友だちや社会の人が見たら「^{ふてきせつ}不適切な写真」になることもあります。

特に、^{じたく}自宅で^と撮った写真などをアップするときは、^{じたく}自宅の^{じょうほう}住所などの^{いっしょ}情報も一緒にアップされる場合があるので注意が必要です。

また、一度公開した^{じょうほう}情報を^{むすか}消すことは難しいことを覚えておきましょう。

たかさんの友だちのおうちでの様子です。



あなたがたかさんならどうしますか。

① 「この人、 ネットやゲームを使いすぎだな」と思う順にならべてみましょう。

① 家族と遊びに行くときにいつもスマホやゲーム機を持っていく

② おこづかいは、ほとんどゲームに使っている

③ いつもネットやゲームの話ばかりする

④ 友だちと話しているときに、スマホやゲームで遊んでいる

⑤ ネットやゲームにむちゅうになるとあっという間に時間がたってしまう

使いすぎ



使いすぎではない

②^A 一番使いすぎだと感じるカードを選んだ理由を書きましょう。

②^B 一番使いすぎではないと感じるカードを選んだ理由を書きましょう。



! 使いすぎないために

1 ネットやゲームを使いすぎないためには、どのようなルールがあるとよいでしょうか。

2 ルールが守れないのは、どんなときでしょうか。

使いすぎているかな②

① 平日、 ネットを何時間使っていたら「使いすぎ」 だと思いますか。 一つ選んで友達とくらべてみましょう。



② どんなことに気が付きましたか。



1 一日の時間の使い方を記録しましょう。

例



! 使いすぎないために

1 ネットやゲームを使いすぎないために、自分が守れるルールを考えてみましょう。

2 1週間チャレンジしてみましょう。自分で決めたルールを守れたかどうか、記録をつけましょう。

日付							
結果							

3 ルールが守れないのは、どのようなときでしょうか。